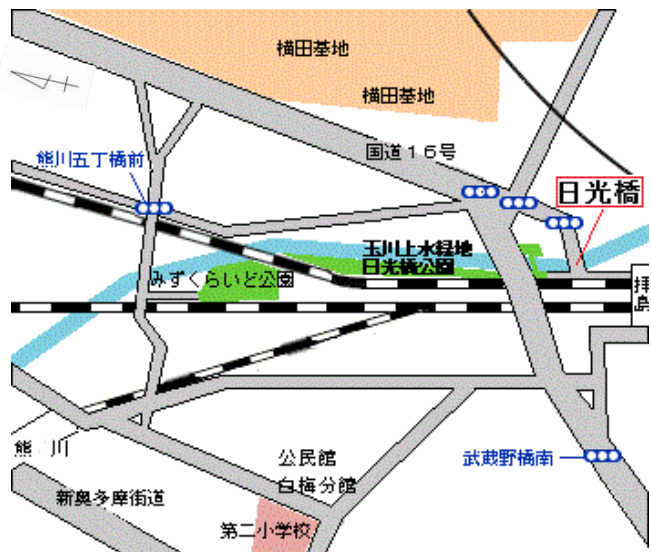


玉川上水日光橋

皆さんが住んでいる熊川の、すてきな場所を紹介していくコーナーです。
住んでいても、意外と知らない所があるかも？
第8回は、白梅分館で活動している「熊川分水に親しむ会」の高橋孝明
さんにお気に入りの場所を紹介していただきました。



拝島駅の北口前に玉川上水が流れており、その上流側を二百メートル程進ると林の中に可愛らしいアーチ形の石橋に出合います、これが日光橋です。名前からこの通りが昔の「日光街道」であったことが伺えます。

私は昭和35年に工業高校を卒業して、拝島駅近くの工業団地にある企業に就職、当時は中野から通っていました。田園風景が残る環境が気に入って、天気の良い日は新人仲間と弁当持参で近場を散策、外で昼飯にしていました。そんな折にこの橋と出会い、それ以来気になっております。

もちろんその頃の拝島駅には北口は無く、JRをひとまたぎにする武蔵野橋もありませんでした。日光橋へは線路を横切る長大な開かずの踏切を渡って行きました。今でこそその役割を武蔵野橋に譲っておりますが、かつてはこの橋の上を八王子千人同心の皆さんが日光東照宮の警護に行き来していたのだそうです。

(文 高橋孝明)